

新潟職能短大からセミナーのご案内

コース番号 2H003 能力開発セミナー

CPD 認定セミナーとして実施予定です

「地理情報システムの運用技術」

対象者： 地理情報システム（GIS）に興味をお持ちの方
地理情報システム（GIS）関連業務を担当する方

開催日程： 令和6年8月8日（木）、8月9日（金）

時間： 9：30～16：30

受講料： ￥8,000

会場： 新潟職業能力開発短期大学校
3階 居住系CAD室

持参品： 筆記用具



主題図とは、地図を目的に応じて色分けや、グラフを用いてわかりやすく表現したものです。

■セミナー概要

行政、市民生活、ビジネスの現場で幅広く利用されている地理情報システム（GIS/Geographic Information System）を題材に「GISとは」から「GIS利活用法」まで、GISソフトを操作体験しながら実務レベルでの運用技術を習得します。

- (1) GIS概要：GIS基本理念の解説、GISの活用事例の紹介等を行います。
- (2) 基本操作演習：地図や印刷物の作成、GISの基本的な解析機能を習得します。
- (3) 実践操作演習：実務に合わせた地図データや現場調査結果の作成を行います。
- (4) 応用操作

■セミナーのポイント

実習では防災や街づくりを題材としたデータにて進行しますが、建築・設備、都市開発、インフラ整備など様々な分野へ適用頂ける技術です。

操作方法以外にも、国土地理院や自治体が提供する各種オープンデータや国土交通省 PLATEAUデータの利活用方法なども紹介します。

GISソフトは SIS Desktop v9を使用します。

お問い合わせ先

新潟職業能力開発短期大学校 【学務援助課】

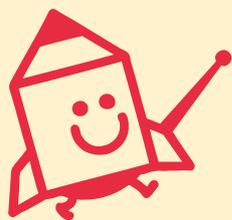
〒957-0017 新潟県新発田市新富町1丁目7番21号

TEL 0254-22-1781 FAX 0254-23-2169



*機種によっては、読み取れない場合があります。

セミナー情報はホームページでも <https://www3.jeed.go.jp/niigata/college/>



新潟職能短大からセミナーのご案内

コース番号 2H002 能力開発セミナー

CPD 認定セミナーとして実施予定です

「AR を活用した建築プレゼンテーション技法」

対象者：ARを使用した業務に携わる方、
もしくはAR導入をご検討されている方

開催日程：令和6年8月22日（木）、8月23日（金）

時間：9:30～16:30

受講料：¥8,000

会場：新潟職業能力開発短期大学校
3階 居住系CAD室

持参品：筆記用具



実際に使用するARゴーグルと作業イメージ

■セミナー概要

建設DXが加速する今、次世代のウェアラブル・システム Microsoft HoloLens2 や iPhone、iPad に対応した業務用AR/MRシステム「GyroEye（ジャイロアイ）」を使い、AR・MRの基本から現場で使える実務レベルの技術までを習得して頂きます。

1. AR・MR 概要、活用事例
2. 素材（BIM/CIM）データの作成・準備
3. AR・MR ビューワ基本操作
4. AR/MR 実習 建築構造物編、設備施工編、土木構造物編
5. まとめ、質疑応答

■セミナーのポイント

外部講師としてインフォマティクス株式会社の講師をお呼びします。

Microsoft HoloLens2 を使用し、活用方法を理解できます。

■利用ソフト：

GyroEye Holo（ジャイロアイホロ）（<https://informatix.co.jp/xr/>）

■前年度 利用者の声

実際に体験することができ、使用例がイメージできた。

普段触れられないホロレンズを操作できMRデバイスの長所・短所を確認できた

お問い合わせ先

新潟職業能力開発短期大学校 【学務援助課】

〒957-0017 新潟県新発田市新富町1丁目7番21号

TEL 0254-22-1781 FAX 0254-23-2169



*機種によっては、読み取れない場合があります。

セミナー情報はホームページでも <https://www3.jeed.go.jp/niigata/college/>



新潟職能短大からセミナーのご案内

コース番号 2H013 能力開発セミナー

「木造住宅における許容応力度設計技術」

対象者：木造建築の設計・施工に従事している方。あるいは今後従事する予定のある方。

開催日程：令和6年9月28日（土）、10月5日（土）

時間：9:30~16:30

受講料：¥11,500

会場：新潟職業能力開発短期大学校 居住系CAD室

持参品：筆記用具、電卓

■セミナー概要

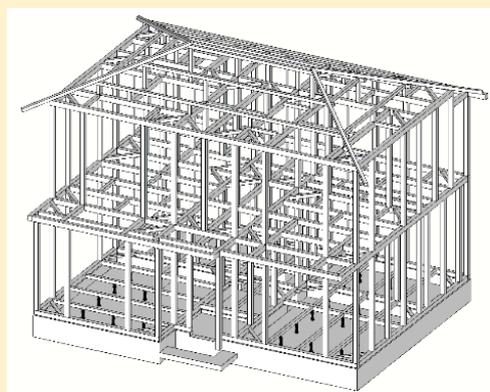
木造在来構法の構造設計における安全性向上をめざして、許容応力度計算法に基づいた設計実習を通して、計算方法を理解し理論的な根拠・ポイントを習得します。

■セミナーのポイント

- ・現在の法令における、いわゆる「4号特例」を受けられることができる範囲の縮小法案が令和7年度から施行される見込みです。一般的な木造2階建て住宅も、今後は構造図面一式の提出が必要になります。
- ・このセミナーでは、許容応力度計算法に基づいた設計演習を通して、基礎から実践的な構造計画、計算方法を習得します。

■講習内容

- ① コース概要
- ② 構造計画の概要
- ③ 荷重・外力の算定
- ④ 許容応力度計算
- ⑤ 設計演習



お問い合わせ先

新潟職業能力開発短期大学校 【学務援助課】

〒957-0017 新潟県新発田市新富町1丁目7番21号

TEL 0254-22-1781 FAX 0254-23-2169



*機種によっては、読み取れない場合があります。

セミナー情報はホームページでも <https://www3.jeed.go.jp/niigata/college/>